

# 令和6年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ

[ピアノコース]

## 到達指標

### 1 [知識・理解]

音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。

(1) 幅広い音楽的知識を身につけ、音楽への理解を深めることができる。

### 2 [思考・判断・表現]

音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。

(1) 音楽的素養をもとに思考・判断・想像力をもって表現することができる。

### 3 [技能]

音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。

(1) 音楽活動に必要な専門的技術・コミュニケーション能力を身につけることができる。

### 4 [関心・意欲・態度]

常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。

(1) 自己の感性と人間性を養い、音楽と人や生活、社会とのつながりに関心を持って意欲的に取り組むことができる。

① [知識・理解]	② [思考・判断・表現]	③ [技能]	④ [関心・意欲・態度]
-----------	--------------	--------	--------------

1年次						2年次							
科目	期	科目名	①	②	③	④	科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	ピアノⅠ	○	◎	◎	○	専門科目	前期	ピアノⅢ	○	◎	◎	○
		ピアノキャリア実践Ⅰ	◎	◎	◎	△			ピアノキャリア実践Ⅲ	○	○	◎	◎
		ピアノ応用実践Ⅰ	◎	◎	◎	△			ピアノキャリア実践Ⅲ	◎	◎	◎	△
		電子オルガン演習Ⅰ	△	◎	◎	○			ピアノ応用実践Ⅲ	○	○	◎	◎
		和声法Ⅰ	◎	○	○	△			ピアノ応用実践Ⅲ	◎	◎	◎	△
		吹奏楽Ⅰ	○	◎	◎	△			電子オルガン演習Ⅲ	△	◎	◎	○
		音楽総合特講Ⅰ	◎	◎	○	○			P・Or アンサンブル	△	◎	◎	○
		音楽理論Ⅰ	◎	○	○	○			音楽指導研究	○	◎	○	◎
		音楽史Ⅰ	◎	○	○	○			和声法Ⅲ	◎	○	○	△
		ヴォーカルⅠ	○	◎	◎	△			楽器店実習	◎	○	-	◎
		ソルフェージュⅠ	◎	◎	△	△			音楽総合特講Ⅲ	◎	◎	○	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎			公務員・一般職試験対策Ⅱ	◎	○	△	◎
		発達心理学	◎	○	△	◎			ヴォーカルⅢ	◎	◎	○	○
		子どもの保健	◎	○	△	△			ソルフェージュⅢ	◎	◎	△	△
	教育原理	◎	○	○	△	作譜	◎	△	○	○			
	音楽療法実践Ⅰ	△	◎	◎	△	スポーツ・レクリエーションⅡ	△	○	○	◎			
	後期	ピアノⅡ	○	◎	◎	○	和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○		
		ピアノキャリア実践Ⅱ	◎	◎	◎	△	臨床における即興技法Ⅰ	◎	◎	◎	△		
		ピアノ応用実践Ⅱ	◎	◎	◎	△	音楽療法・臨床	◎	◎	△	△		
		電子オルガン演習Ⅱ	△	◎	◎	○	音楽療法実践Ⅲ	◎	○	○	◎		
		和声法Ⅱ	◎	○	○	△	卒業研究Ⅰ	○	◎	◎	○		
		吹奏楽Ⅱ	○	◎	◎	△	ピアノⅣ	○	◎	◎	○		
		音楽総合特講Ⅱ	◎	○	◎	○	ピアノキャリア実践Ⅳ	○	○	◎	◎		
		音楽理論Ⅱ	◎	○	○	○	ピアノキャリア実践Ⅳ	◎	◎	◎	△		
		音楽史Ⅱ	◎	○	○	○	ピアノ応用実践Ⅳ	○	○	◎	◎		
		ヴォーカルⅡ	○	◎	◎	△	ピアノ応用実践Ⅳ	◎	◎	◎	△		
		ソルフェージュⅡ	◎	◎	△	△	電子オルガン演習Ⅳ	△	◎	◎	○		
		スポーツ・レクリエーションⅠ	◎	○	○	◎	鍵盤楽器研究	○	◎	◎	○		
音楽療法演習		○	○	◎	◎	和声法Ⅳ	◎	○	○	△			

	音楽療法・基礎	◎	◎	△	△
	音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎

	ヴォーカルⅣ	◎	◎	○	○
	ソルフェージュⅣ	◎	◎	△	△
	ホピュラ-音楽史	○	○	○	◎
	スポーツ・レクリエーションⅢ	○	○	○	◎
	和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
	社会福祉	◎	◎	△	○
	特別支援教育	◎	○	○	○
	臨床実習(事前・事後指導を含む)	◎	△	△	◎
	臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	○	○
	音楽療法・技法	◎	◎	△	△
	音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	◎
	卒業研究Ⅱ	○	◎	◎	○